

● 事業名

高大地域連携事業 KOKO塾まなびの郷

ジョイント・フォーラム

● 日時 2023年3月4日(土) 13:30~17:00

このほかに、年間を通して、2022年4月23日(土)企画運営委員会、5月21日(土)オリエンテーション、12月10日(土)合同ワークのほか、「まちづくり」「福祉」「教育」「環境」の4つのテーマ別WGに分かれての活動が行われた。

● 会場 県立粉河高等学校(情報教室)、紀の川市立粉河ふるさとセンター小ホールをメイン会場として、一般参加者はzoomオンライン(会場)

● 参加人数 45人

● 主催 和歌山大学紀伊半島価値共創基幹・和歌山県立粉河高等学校

● 概要

KOKO塾まなびの郷は、「荒れた学校を再生して、生徒たちに本物の学びを与えたい」という学校づくりへの願いと「地域を活性化し次世代に託したい」という地域づくりへの願いを和歌山大学生涯学習部局の教員が代表世話人の一人となって、高校生を主体として地域がともに社会教育プログラムとして開発・実施されてきたものである。それは、参加者(高校生や地域住民等)が自由に意見やアイデアを出し合ってそれらをまとめ上げていく全員参加型の学びを創り出すもので、学校での授業とは異なる非学校型の教育事業であり、主な活動時間は、放課後、土・日及び長期休み中となる。本年度もテーマ別のフィールドワークを主としたWGを編成して、本学の専門分野の教員を指導者(まちづくり:足立基浩経済学部教授)、(環境:富田晃彦教職大学院教授)、(教育:船越勝教育学部教授)、(代表世話人・福祉:村田和子紀伊半島価値共創基幹教授)として、年間にわたり、活動が進められた。担当教員の正規授業のFWも進められ、大学生と高校生による共同学習も展開し、新型コロナウイルスによる影響もあったが、相互に知恵を集めて、創意工夫した活動が展開した。また、年間の活動報告については、年度のまとめに収録されている。

● 主な実施内容

1. テーマ別WGによる活動、活動報告書の作成と発行
2. KOKO塾ジョイント・フォーラム

第一部:KOKO塾まなびの郷の取り組み(2022年度の活動についてのKOKO塾及び和歌山東高校生徒の報告)

第二部:「高校とまちが共にひらく未来~京都府与謝野町の高校魅力化ビジョンの取り組みに学ぶ」

講師:井崎洋之氏(与謝野町教育委員会)の講演とディスカッション

